

# 胸骨突出と下部肋軟骨陥凹を伴う 胸郭変形（鳩胸）の1例

西宮渡辺心臓脳・血管センター

漏斗胸治療センター

植村貞繁

# 鳩胸とその問題点

- ④ 胸部の形態異常による精神的ストレス
- ④ 胸痛などの症状



鳩胸の典型的な外見

# 鳩胸患者の精神的ストレス(劣等感)は漏斗胸患者より強いといわれている

Psychosocial functioning in pediatric patients with pectus excavatum and pectus carinatum

Bahadir AT. Turk J Med Sci 47, 771, 2017

Development and validation of the Pectus Carinatum Body Image Quality of Life (PeCBI-QOL) questionnaire

Paulson JF. J Pediatr Surg 50, 2257, 2019

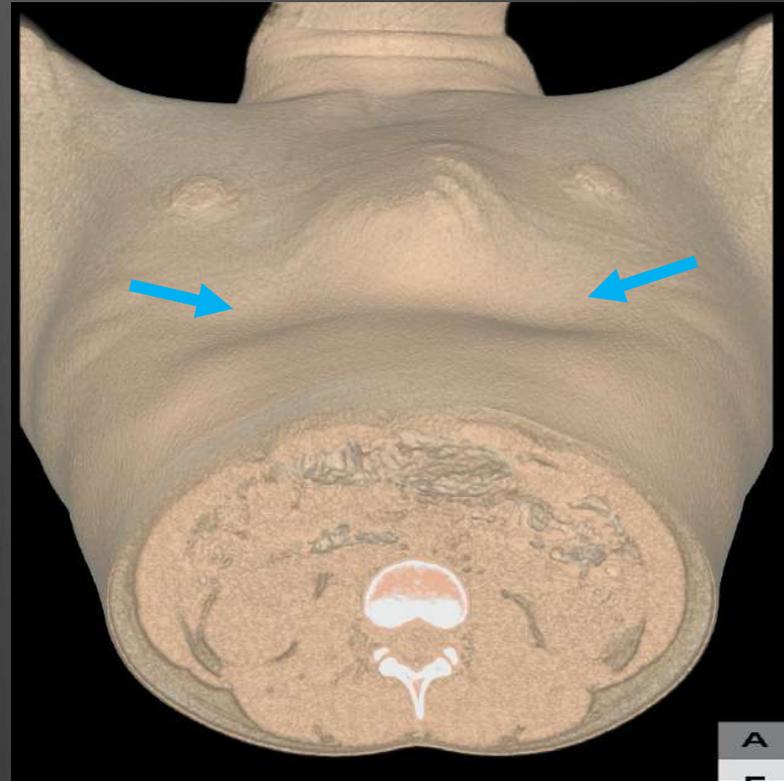
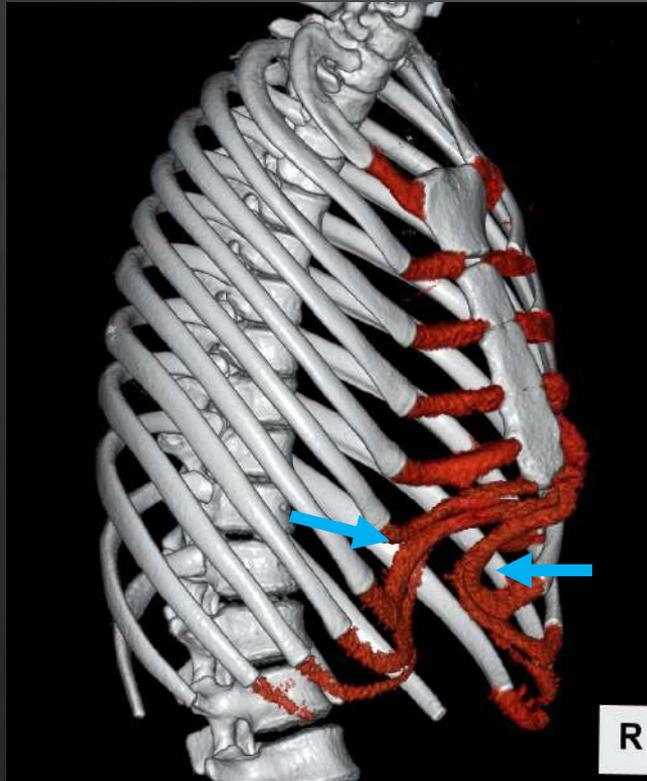
- ✓ 新しい低侵襲手術により胸壁の変形が改善した1例を経験した。
- ✓ 整容面の改善により、思春期の人格形成にいい影響がみられたので報告する。

# 症例：13歳男児

主訴：胸痛

- ✓ 胸骨下部の突出（鳩胸変形）とその尾側肋軟骨の陥凹を認めた
- ✓ 突出部を用手圧迫すると痛みがある
- ✓ 鳩胸の圧迫用装具の使用は年齢と症状のため適応外
- ✓ 患者希望により外科的治療を選択

# 術前3D CT画像



胸骨下部の突出とその尾側肋軟骨の陥凹変形(矢印)

# 鳩胸に対する低侵襲手術

Abramson法:

A 5-year experience with a minimally invasive technique for pectus carinatum repair. Abramson H. J Pediatr Surg. 44, 118, 2009

胸骨や肋軟骨を切除せず、突出部を圧迫するバーを用いて修復する手術

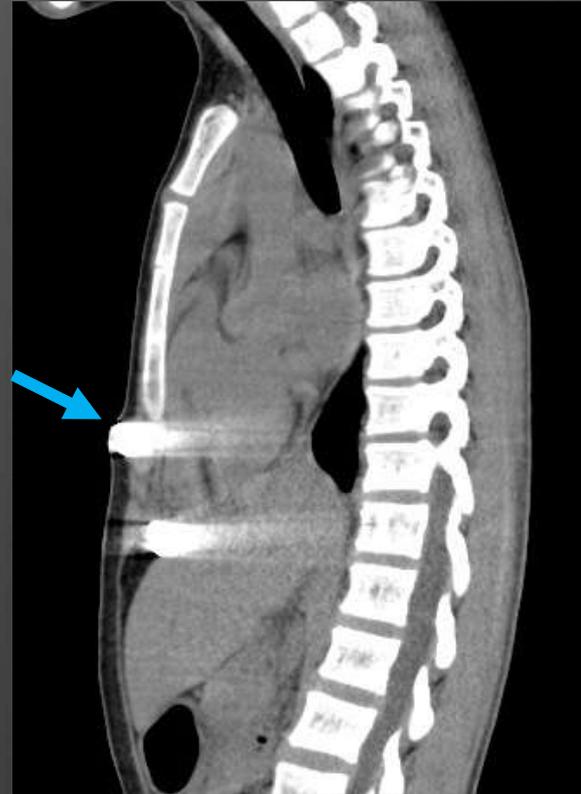
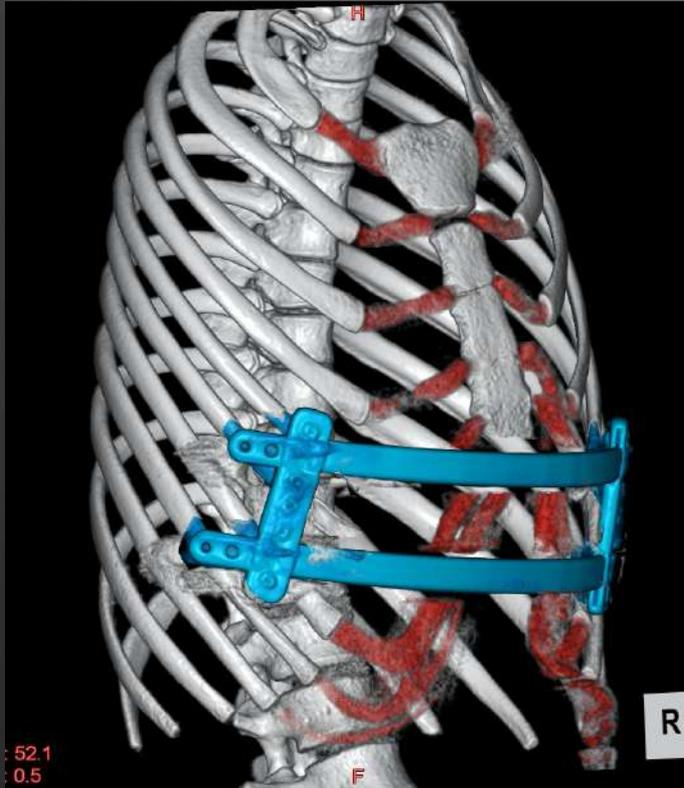
胸の正面に傷ができない

World standard surgery

# 新しい手術法

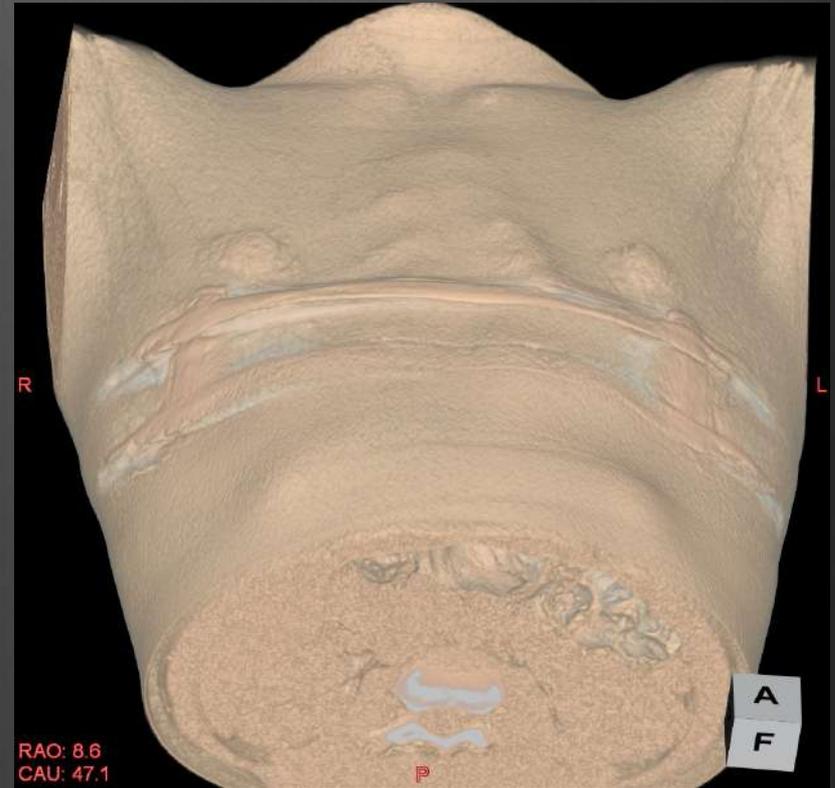
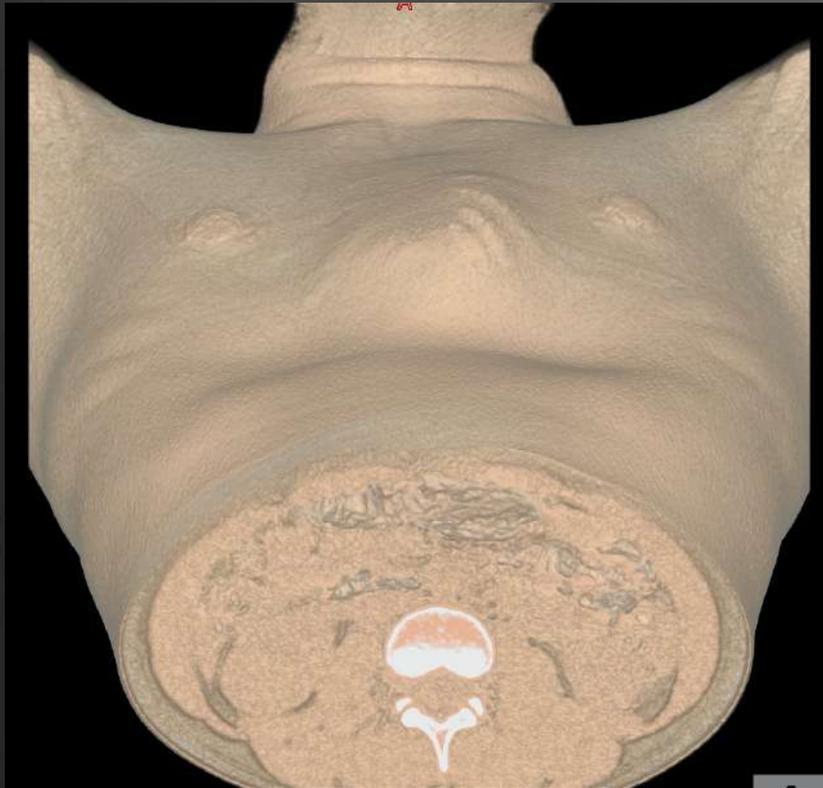
- ✓ 突出部の圧迫 (Abramson法) だけでは下部胸郭陥凹が進行し、胸壁の形態は改善しない
- ✓ 突出部の圧迫と同時に陥凹部の挙上も必要
- ✓ 従来の圧迫法に加え、漏斗胸で行われているNuss法を組み合わせる独自の手術を考案した

# Abramson + Nuss手術



上のバー(矢印)で突出部の圧迫を行い、下のバーで陥凹部を挙上した

# 術前・術後の胸部3D CT画像



術前の胸骨下端の突出は術後には平坦化し、尾側の陥凹は拳上された

# 術後経過

- ✓ 術後6日目に合併症なく退院
- ✓ 術後の胸郭形態は著明に改善した
- ✓ 術後の学校生活は制限なく普通に過ごしている
- ✓ 術前にみられた劣等感はみられなくなり、明るくなった

# 考察 1

- 鳩胸の対してAbramson+Nuss法により胸壁形態が改善した1例を報告した
- これは新しい手術法、これまであまり報告がない
- 多くの手術経験を基に、胸壁異常に合わせた治療法の開発を行っている

# 考 察 2

- ④ 鳩胸は形態異常による患者の心理的なストレスが大きいため、適切な時期の治療が必要である
- ④ 小児鳩胸では圧迫用の装具による治療も有効
- ④ 成長期を過ぎると外科的治療が必要となる
- ④ 胸壁形態に応じた適切な低侵襲手術を選択する

西宮渡辺心臓脳・血管センター

漏斗胸外来

毎週水曜日午後、第一、第三土曜日

電話予約: (0798-36-1880)